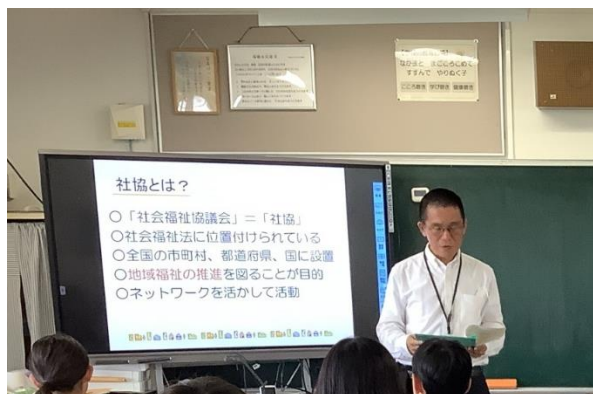


総合的な学習 講話 5年生

5月20日



社会福祉協議会の安藤先生、有田先生から、「ふくし」について教えていただきました。



5年生のみんなは、真剣に聞き、学びました。そして、考えました。



- 「**⑤**だんの **④**らしの **①**あわせ」が福祉だということを知りました。決められた人だけでなく、「みんな」が「しあわせ」になることなのだと学びました。「みんな」とは、私たちや家族、友達や地域の人だけでなく、この世に生まれた全ての人が含まれていることも知りました。
- 私たちが住んでいる瑞穂市も含め、日本全体が、超高齢社会になっていること、また、ここ30年ほどで急速に高齢者が増えたことを知り、驚きの声を挙げていました。
- 高齢になると経験値が増え、判断力や理解力は深まるけれど、視力が衰えたり、身体が動かしづらくなったり、様々な変化が起こることを知り、自分たちにできることはあるか、考えていこうとする様子が見られました。